

2026

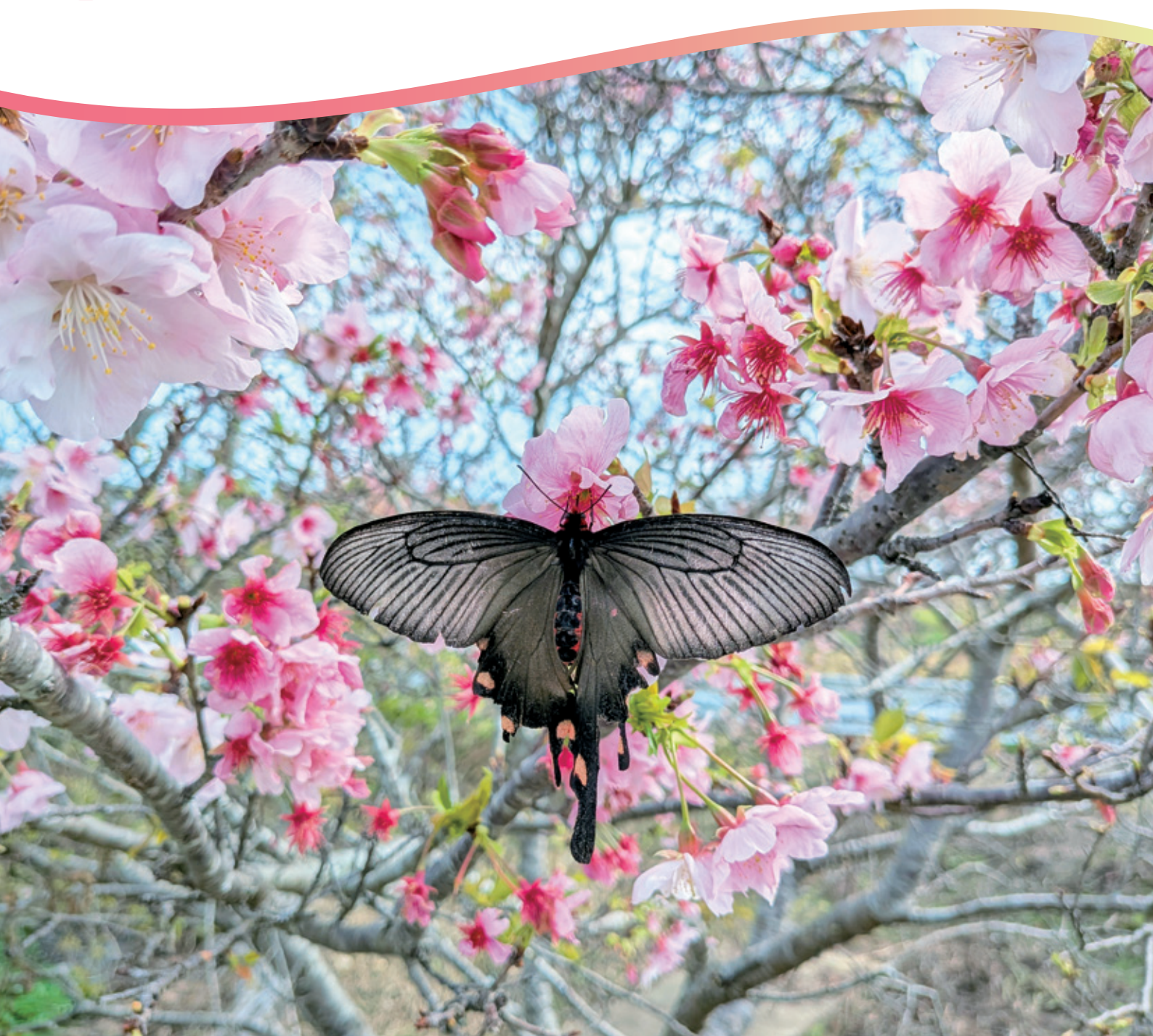
4

No.423

広
報

いせん

- 令和8年度 施政方針 (概略版) 02
- 伊仙町英語教育推進交流事業 04
- 令和7年度 いせんチャレンジ隊の旅 06
- 伊仙町ブランディング推進事業が始まります! 07



令和8年度 施政方針（概略版）

はじめに、昨年の5月に私が伊仙町長として就任し、初めての施政方針を申し述べる機会をいただきました。町政を預かる責任の重さを改めて胸に刻み、町民の皆さまとの約束であるマニフェストを町政運営の原点として、一步一步、着実に実行していく決意であります。

伊仙町は、人口減少・少子高齢化という全国共通の課題に直面する一方で、「長寿と子宝のまち」として国内外に誇れる歴史と実績、そして人のつながりという大きな強みを有しております。令和8年度は、これらの強みを生かし、町民主体のまちづくりを本格的に前進させていく第一歩の年度として位置づけたいと思います。

私の町政運営の基本理念は、マニフェストに掲げた次の五つの柱であります。

①町民主体のまちづくり ②子どもたちの学習環境整備 ③農業振興と働く場づくり ④自然・歴史・文化の継承 ⑤長寿と子宝のまちの維持・発展

これらに貫く共通の視点として、「対話」と「協働」、そして「将来世代への責任」であります。行政が一方的に施策を進めるのではなく、町民の声を丁寧に受け止め、議会と十分に議論を重ねながら、信頼される町政運営に努めてまいります。

また、今年度は本町の将来の発展を展望し、長期的な視点に立った発展の方向と将来の目標を定めた「第6次伊仙町総合計画」及び「第3期伊仙町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、本町が掲げる基本目標を柱とし、地域の活性化や住民の生活向上など、町民主体のまちづくりの実現に向けて、様々な施策を展開してまいります。

さらに私が選挙の時に掲げましたマニフェストについて達成するために各種施策などと関連付けながら、しっかりと町政発展のために取り組んでまいります。

それでは、町政運営に関する基本方針を踏まえて、令和8年度の主要施策を述べてまいります。

防災施策については、防災・減災対策を強化し、町民の命と暮らしを守るまちづくりを着実に進めてまいります。併せて、交通・水道、情報通信などの生活基盤についても、様々な補助金を活用しながら計画的に整備いたします。

さらに、事業の選択と集中を進め、健全で持続可能な行財政運営に取り組むことで、災害に強く、安心して暮らせる町の実現を目指します。

地方創生推進施策に係る奄美群島振興交付金や地方創生関連交付金については、単なる財源確保にとどまらず、人材育成や地域組織の強化、事業の自走化につながるよう戦略的に活用してまいります。将来的には、交付金に過度に依存しない、持続可能な地域づくりを目指します。併せて、奄美群島としての一体性を意識しながら、交流人口・関係人口の拡大に取り組みするとともに、伊仙町の魅力を内外に発信してまいります。

農業は伊仙町の基幹産業であり、地域を支える基盤であります。担い手の育成・確保、農業の省力化・効率化、安定した経営基盤づくりを支援し、農家戸数の維持と農家の所得向上に努めます。また、奄美群島振興交付金をはじめとする各種制度を活用し、農業基盤整備や付加価値の高い農産物づくりを進めるとともに、障がい者の雇用を創出する農福連携の取り組みを推進し、加工・観光との連携による新たな産業創出を図ってまいります。

「長寿と子宝のまち伊仙町」は、本町が全国に誇る大きな財産であり、第6次伊仙町総合計画および第3期伊仙町まち・ひと・しごと創生総合戦略において重要な施策分野として位置づけられています。令和8年度は、健康長寿のまちづくりを伊田町政の象徴的な取組の一つとして、重点的に推進します。

具体的には、予防医療の推進、生活習慣病対策、運動・食育の充実、地域ぐるみの健康づくり活動を展開し、一人ひとりの

健康寿命の延伸を目指します。併せて、医療・福祉・保健の連携をより一層強化し、ライフステージに応じた切れ目のない支援体制を構築します。

また、高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を生かし、地域や産業の担い手として活躍できる環境を整備するとともに、世代間交流を通して、地域全体の活力向上を図り、総合戦略に掲げる人口減少対策にもつなげてまいります。

子どもたちは伊仙町の未来そのものであります。学校教育においては、ICTの効果的な活用や少人数教育の特性を生かし、基礎学力の定着と一人ひとりの可能性を伸ばす教育を推進します。

併せて、不登校や支援を要する児童生徒へのきめ細かな対応を行うとともに、家庭・地域と連携した教育体制を強化し、郷土を学び、誇りを持つ教育を進めます。

さらに、妊娠・出産から子育て期まで切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組めます。

加えて、先人たちが守り育ててきた自然、歴史、文化を次世代に確実に引き継ぐとともに、教育や観光資源として活用します。

このことから、健康長寿を誇り、安心して子どもを産み育てられる、長寿と子宝のまち伊仙町を町民の皆さまとともに次世代へつなげてまいります。

令和8年度は、町政に町民の声を反映させる仕組みづくりを重視するため、マニフェスト、第6次伊仙町総合計画、第3期伊仙町まち・ひと・しごと創生総合戦略を三位一体で推進していく重要な年度であります。そのため、地域懇談会や意見交換の場を充実させるとともに、行政情報報の積極的な発信により、町民が町政に参加しやすい環境を整えます。

町民の皆さまとの対話を重ねながら、一つひとつの施策を着実に実行し、成果として実感していただける町政運営に取り組んでまいります。

最後に「みんなでがんばろう、子や孫に誇れるまちづくり」という理念のもと、町民・議会・行政が力を合わせ、持続可能で希望の持てる伊仙町を築いていく決意を申し上げ、令和8年度の施政方針いたします。

伊仙町長 伊田正則

財政健全化

● 施策1 「町民主体のまちづくり」をスローガンとした各種施策の実現。町税の徴収率向上。

防災の強化

● 施策2 災害に強いまちづくりを推進。

地方創生事業の推進

● 施策4 「みんなで創る誇れるまちづくり」、「みんなで支え合うまちづくり」を実現するため、地方創生事業を推進します。

情報戦略の強化

● 施策5 伊仙町独自のブランド力を高め、特色ある情報発信に努める。

DXの推進

● 施策6 デジタルツールを活用し庁舎内及び町全体のDX化を目指す。

「基本目標1」地域資源を生かし、持続可能な産業と安定した雇用を生み出す。
「基本目標2」多様な人が関わり支え合いながら暮らせる地域をつくる。
「基本目標3」子どもを産み育てやすく、家族が安心して暮らせる環境を整える。
「基本目標4」持続可能で安全・快適に暮らせる地域をつくる。

返礼品の拡充と発信力強化

● 施策7 関係性を深め、選ばれ続けるふるさと納税の推進。

地域公共交通の強化

● 施策8 持続可能な公共交通体系の再構築。

環境整備

● 施策9 畑総、畑地かんがい事業の推進及びダム管理に取り組む。

● 施策10 農地利用の最適化を目指します。

● 施策11 農地の効率利用のため、農地中間管理事業を推進します。

農業振興

● 施策12 伊仙町農業支援センターの活用。

● 施策13 農福連携による生涯活躍・生きがいづくりの取り組み。

● 施策14 担い手農家を確保・育成し、農家戸数の維持・拡大への取り組み。

● 施策15 新規就農者を支援・育成し、農業青年クラブ会員の確保に向けた取り組み。

● 施策16 有害鳥獣駆除及び対策の推進。

● 施策17 漁業の総合的活性化の促進。

● 施策18 地域計画の普及啓発。

● 施策19 さとうきび栽培における生産基盤の強化。

● 施策20 環境保全型農業の推進。

● 施策21 県内産牛肉の消費拡大。

● 施策22 優良雌牛の更新支援強化。

● 施策23 飼養管理体制の充実・強化に向けた支援。

● 施策24 農業創出緊急支援事業を活用した園芸品目の振興。

● 施策25 農林水産物輸送コスト支援事業の活用。

● 施策26 特殊病害虫防除及び対策を推進。

● 施策27 園芸品目の振興。

● 施策28 サツマイモ生産プロジェクトの実施。

● 施策29 徳之島コーヒーの生産拡大。

生活環境

● 施策30 排水環境のない集落の排水路を整備する。

● 施策31 町民の生活を支える最も基礎的な交通基盤の整備を進める。

● 施策32 老朽化した町道や橋梁の補修工事を進める。

● 施策33 港湾漁港の維持管理を行うとともに、未来を見据えた港湾の計画に取り組む。

● 施策34 地域の活性化や住宅不足を解消するため、公営住宅の整備を進める。

● 施策35 地籍調査の面積拡大を推進。

● 施策36 施設の適正管理や適時更新、改良計画の順守に努める。

● 施策37 健全で高効率な公営企業運営の推進。

健康増進

● 施策38 早世予防として若年期からの健康づくり支援と元気高齢者を増やし町民の健康寿命の延伸を図る。

● 施策39 町民の健康増進を図るため、サイバスの拡充と保険者機能の強化を図る。

● 施策40 町民のさらなる健康増進に努める。官民連携並びに学齢期からの健康増進事業を推進。

● 施策41 官学連携による健康寿命延伸を目的とした健康と農業の関連性に関する研究事業を推進。

医療

● 施策42 国保財政収支の均衡を図るための保険給付の適正化及び医療費の抑制、財源確保に取り組む。

● 施策43 後期高齢者医療制度の円滑な運営に努める。

介護

● 施策44 介護保険制度の安定的な運営を推進。

● 施策45 介護保険事業計画の策定。

● 施策46 地域包括ケアシステムの深化、推進

● 施策47 認知症に対する理解促進、支え合いの仕組みづくり。

福祉

● 施策49 各種サービスでの支援や助成の充実。

● 施策50 生き心地のよい町の実現。

子育て支援

● 施策51 子どもの自立に向けた成長促進のため、一人ひとりの発達段階に応じた成長を支援。

● 施策52 子育て環境の整備・サービスの向上を促進。

● 施策53 幼児期・学齢期において、むし歯に罹患している児童の割合が高いため、子どもの疾病予防・早期発見に努める。

● 施策54 療育・発達支援に関する教育機会の確保に努める。

● 施策55 子どもや母子・父子家庭などへの医療費助成や、島外受診が必要な世帯への旅費助成により、生活の安定と福祉の向上を支援。

● 施策56 母子の不安解消や子どもの安全確保のために、関係機関と連携のも取り組む。

環境保全・観光振興

● 施策57 ごみ分別・リサイクルを見据えた循環型のまちづくりを推進。

● 施策58 町内の観光資源を生かした観光地づくりを推進。

● 施策59 希少野生動物植物の保護、外来種の防除、環境保全に対する住民の意識醸成、次世代を担う人材の育成を目指す。

教育行政

● 施策60 郷土教育の充実とふるさとへの誇りの醸成を図る。

● 施策61 専門的職種の人材を活用した相談支援体制の充実を図る。

● 施策62 教育格差の解消と教育機会の均等に努める。

● 施策63 特別支援教育の充実と個別最適な学びを推進。

● 施策64 オンライン英会話と検定支援の充実により基礎学力の向上を図る。

● 施策65 ICT環境を活用し、学びに向かう力を育成し、子どもたちが主体的に学ぶ力を育む。

● 施策66 学校職員の指導力向上と教育活動の充実に取り組む。

● 施策67 幼・小・中の連携強化と交流活動の推進。

● 施策68 学校図書館の機能強化と読書習慣の定着を推進。

● 施策69 学校給食での適正な塩分摂取による健康づくり支援を推進。

● 施策70 小規模校の魅力を生かした「結び結び留学」を推進。

● 施策71 鹿浦小学校新校舎の建て替えを実施。伊仙町英語教育推進交流事業を実施。

● 施策72 伊仙町英語教育推進交流事業を実施。困難を抱え、学校に通えない児童・生徒の居場所づくりとして、結びスクールを運営し、学校と連携した学習機会を提供。

社会教育

● 施策73 伊仙町英語教育推進交流事業を実施。困難を抱え、学校に通えない児童・生徒の居場所づくりとして、結びスクールを運営し、学校と連携した学習機会を提供。

● 施策74 本町で育つ子どもたちの可能性を広げるためのキャリア教育・地元学を行い、未来を担う人材を育成。

● 施策75 島の自然・文化・伝統などの地域資源、また、島外資源を活用し、あらゆる面で優れた知識・技能を有した人材を生かす体験・交流活動を提供。

● 施策76 スポーツ活動への多面的な支援拡充に取り組む。

● 施策77 義山山公園を中心とした公園整備を行い、多世代への交流広場を創出。

● 施策78 伊仙町内の豊かな地域資源の保存および活用の推進を図る。

● 施策79 伊仙町内の文化遺産・自然遺産の魅力を掘り起こし、後世に守り伝える。令和版伊仙町誌編纂事業を推進し、本町の過去から現在における変遷を忠実に記録し、幅広い見地から本町の位置づけを明確にする。

● 施策80 地域人材を活用した各種講座の展開と二入に沿った学習機会を提供。

● 施策81 文化活動を推進するため旅費補助や学習成果発表の場を提供。

● 施策82 図書室及び移動図書館の充実による町民への豊かな読書体験を提供。

● 施策83

施策内容の詳細については伊仙町公式ホームページにてご確認ください。



【参加者の感想】

● 犬田布中学校3年生 寛山 芽奈さん
アミークスの先生や生徒の話す英語が少し難しかったけど、話している意味が分かったときは、本当に嬉しかったです。
OISTの見学も印象に残っています。
理工学分野の5年一貫制博士課程を置く学際的な大学院大学で、見かけた人はほとんど外国人でした。今まで経験したことのない体験をすることができました。

● 面縄中学校3年生 吉元 仁那さん
一番印象に残っているのが、アミークスで全体朝礼から参加し、英語が使われていたことです。また、授業でも当たり前のように英語が使われていて、皆さんが英語で回答していて、改めて凄いと感じました。もっと英語を頑張りたい、特に高校で頑張りたいという気持ち芽生えました。

● 伊仙中学校3年生 盛紗希さん
アミークスの生徒の皆さんは、とても親切で気にかけてくれました。授業では先生に英語で質問されたとき、うまく英語で話すことができてなくて、深く反省しましたが同時に目標もできました。これからも英語を話すチャンスは、たくさんあると思います。間違いを恐れず、英語を話したいと思います。

● 伊仙中学校3年生 杉澤 愛菜さん
自立を目的として、食事代も自分たちでお金を管理し、大変だったけど、多くの学びを得ることができました。アミークスでは、日常の会話が英語で凄いなと感じました。OISTや琉球大学に行くと、研究に費やす力の大きさにも驚きました。その他、今帰仁城や沖縄県立博物館も見学し、沖縄の歴史にも触れることができ、貴重な経験になりました。



● 伊仙中学校3年生 椋山 美月さん
同年代の中学生が英語で授業を受けていて、実際に英会話を聞きました。聞き取ることが難しくても、もっと英語を勉強したいと思いました。英語だけでなく、集団行動をするうえで、時間を守ることやお金の使い方など、貴重な体験をすることができました。

● 伊仙中学校3年生 上木 萌楓さん
英語が比較的得意だと思っていたけど、アミークスで自分の英語はまだまだ初歩的で、もっと英語を勉強して話せるようになりたいと意識を変えざるを得なくなりました。OISTでは、ノーベル賞を受賞した研究者もいたそうです。学校の授業では、学ぶことができない貴重な体験ができました。

【編集後記】

今回の事業の目標として、「自ら学び、考え、行動すること」をテーマに取り組みました。集合時間を守ることや金銭の管理など、将来に備え自分で判断し、行動する力を養うこと。また、これまでに見たことがない外の世界を見ることで視野を広げ、普段経験することができない体験を通じて、生徒の皆さんに「考えるきっかけ」を提供することで、進路選択の一助になればという思いで、交流事業の企画を行いました。アミークスの先生方や生徒の皆さんとの新しい出会いや別れを通じて、一人ひとりに感じる部分があったと思います。進学や就職のため、いずれは親元を巣立ちます。普段の何気ない日常が、家族や友人の支えのおかげであることへの感謝の気持ちを忘れず今回の旅をきっかけに皆さんが、夢や目標に向かって、日々成長していくことを期待いたします。

教育委員会 総務課長 町本

伊仙町英語教育推進交流事業

実施期間：2月1日(日)～4日(水)

令和7年度から英語教育推進の一環として、「伊仙町英語教育推進交流事業」がスタートしました。3泊4日の行程で、沖縄アミークス・インターナショナル(アミークス)、沖縄科学技術大学院大学(OIST)、沖縄県立博物館、国立琉球大学などを訪問しました。伊仙町では、各種検定事業が無償化となっており、学校と教育委員会が連携し、受験機会を提供しています。

今回の事業では、教育委員会が実施する実用英語技能検定で3級以上の合格者を対象に募集を行い、審査の結果、町内の中学校から6名が参加しました。

沖縄アミークス・インターナショナルでは、教育理念として、自分で考え、学び、行動し、自分の将来を自分で切り開ける、自立した子どもを育てることを掲げています。

参加者6名は、各クラスに分かれて、授業に参加しました。最初は、緊張した様子でしたが、次第に打ち解け、授業の中では、伊仙町を紹介する時間があり、事前研修会で準備してきた資料を英語で発表しました。過去に長寿世界一となった泉重千代翁や本郷かまとさんの話をすると教室内からは、驚きの声が聞かれました。



伊仙町われんきや未来教育会議

令和7年度いせんチャレンジ隊の旅

本事業では、平成6年度よりスタートし、町内の小中学生を対象に県外に派遣する「いせんチャレンジ隊の旅」を実施しています。

今年度も、長野県と東京都に小学生4名、中学生7名を派遣し、2月20日～23日の3泊4日、普段経験出来ない冬のスキー体験や靖国神社へ参拝、歴史を学び、チームラボでは先端アートに触れ、これらの経験を通して視野を広げ新しい価値観を育てる貴重な体験ができました。



伊仙町ブランディング推進事業が始まります！

なぜブランディング推進事業をするのか？

伊仙町には豊かな地域資源があるのに、統一されたブランドとして整理・発信できていないため、その魅力が十分に伝わっていないという課題があります。また伊仙町に継続的にかけわり続ける仕掛けや地元愛を形として示す手段が不足しているという課題もあります。

そこで、魅力や価値をしっかりと整理し、町内外に向けてより効果的に発信するために、みんなで共有できるテーマを定め、シビックプライドを醸成していく必要があります。

伊仙町の魅力を整理・再発見し、現状の課題を解決するために町民の皆さまの力を借り「伊仙町ブランディング推進事業」をスタートしたいと思えます。

シビックプライドとは？

簡単に言うと、まちへの誇りや愛着、「このまちが好き」「このまちで暮らしていきたい」と思える気持ちのことをシビックプライドと言います。

この事業で取り組むこと...

皆さんがもつ伊仙町への価値観や地元愛を共有・言語化し、可視化することで、伊仙町の魅力をさらに磨き上げることを目指します。

- ・伊仙町のブランドビジョン、ミッション、コンセプト
- ・ブランドメッセージ、ロゴ
- ・ブランドガイドライン
(情報発信の指針)

これらを整理し、様々な分野で伊仙町らしさを統一して発信できる基盤をつくっていくことが目標です。アンケートやワークショップを実施する予定ですので、町民の皆さんのご協力をよろしくお願いたします。

最後に

今後、ブランディング推進事業の取り組みや進捗を、「広報いせん」[公式SNS]などで発信していきます。

取り組みの様子をぜひご覧いただき、皆さんの感じたことや意見などをいただきたいと思います。

お問い合わせ

未来創生課

TEL:0997-86-3112

伊仙町は令和8年度に、ふるさと納税基金を活用し、伊仙町のシビックプライド醸成を目指し、ブランディング推進事業を行います。伊仙町のロゴ・カラーを決め、みんなで共有できる伊仙町のテーマを形にします。



町の話題・行事

令和7年度 鹿児島県国民保護共同実動・図上訓練を実施

本町で初めてとなる国民保護訓練を2月3日(火)に実施しました。

今回の訓練は、某国からの武力攻撃が予測され、伊仙町民を含む奄美群島の全住民を14日間かけて九州本土へ避難させることを想定し、行われました。(※特定の事態を想定したものではありません。)

当日は、避難集合場所である「ほーらい館」に集合していただき、亀徳新港まで実際に移動する避難訓練を行い、有事の際の情報伝達、誘導、避難行動を確認しました。



集落区長さんにおかれましては、農繁期の忙しい時期にもかかわらず、ご協力いただき誠にありがとうございました。

今回の成果を踏まえ、町では国・県・関係機関と連携し、より実効性の高い国民保護体制の整備に取り組んでまいります。



伊仙町役場新庁舎二期工事 地鎮祭

伊仙町役場の新庁舎二期工事に伴う地鎮祭が2月23日(月)、建設予定地で行われ、伊田町長を始め町議員、役場職員、施工する建設関係者が出席し工事期間中の無事を祈願しました。

新庁舎は多目的ホールと個別相談室、ミーティングルームを計画しています。

完成引渡しは2026年11月末、運用開始は2027年1月をそれぞれ予定しています。



徳之島コーヒー収穫祭

今年で3回目となるコーヒー収穫祭が2月21日(土)に開催されました。

AGF第二実証農場では、コーヒーチェリーの収穫や精製体験、百菜前の会場では焙煎体験や徳之島コーヒー100%を使用したハンドドリッパ体験、ブース出店がありました。

希少な国産コーヒー収穫体験では子どもから大人まで収穫に適したコーヒーチェリーを一粒ずつ丁寧に摘み取る姿が見られました。



「アートを通して自分と向き合おう!」おもなわこども園、馬根小学校でペイント活動

ペンキ画家のSHOGENさんをお迎えし、お話と壁画ペイントを実施しました。

おもなわこども園ではプールの壁に5色のペンキを混ぜながら皆でおもいっきり描いていました。馬根小学校では



正門横壁にペイントをしました。「心をこめて、自分に集中して」というアドバイスを受けながら徳之島をイメージする風景や生き物を思い思いに描いていました。



～奄美海上保安部・古仁屋海上保安署～

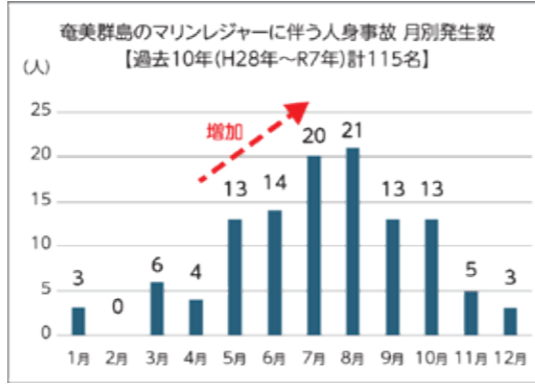
マリンレジャー中の事故に注意を

奄美群島ではグラフ（過去10年間の累計）のとおり、5月に入るとマリンレジャー中の事故が増加する傾向となっています。

5月～6月の事故者数27人のうち、シュノーケル使用を含む遊泳中の事故が18人と最も多くなっています。

遊泳中の事故は、群島外からの観光客による割合が多い状況で、海ということで重大な事故に発展する可能性も高くなってきます。

海で遊ぶ時は、単独行動しない、ライフジャケットの着用、天気や体調を確認し無理をせず、海上保安庁が提供しているウォーターセーフティガイド等を活用し、安全に奄美の海をお楽しみください。



ウォーターセーフティガイド



お問い合わせ 奄美海上保安部交通課 TEL.0997-53-5569

自動車税の納付は6月1日までに!!

自動車を所有するみなさま、納期内納付ありがとうございます。

自動車税種別割は、毎年4月1日時点で自動車（軽自動車は除く）を所有している方に納めていただく税金（県税）です。

今年の「納付期限」は6月1日(月)ですので、納め忘れがないようにしましょう！

自動車税種別割は

コンビニエンスストア

金融機関・郵便局

スマホ決済アプリ



口座振替

地方税お支払サイト

などで納めることができます。

自動車税種別割について、納税通知書が届かないなど、ご不明な点がございましたら下記までお気軽にお問い合わせください。又、県ホームページにも情報が掲載されていますので、ご覧ください。

鹿児島地域振興局自動車税課 TEL.099-261-5611

大島支庁県税課

TEL.0997-57-7225

県ホームページ

<https://www.pref.kagoshima.jp/ab07/kurashi-kankyo/zei/aramashi/car/car2.html>



伊仙町女性連 活動紹介

伊仙町地域女性団体連絡協議会は「女性ならではの活動をしよう」を柱として【ごみの分別・減量・リサイクル活動】を実施しています。昨年末、徳之島愛ランドクリーンセンターの火災により燃やせないごみの分別について細分別が促されることになり、家庭に於いてますます女性の働きが重要になってきました。

『出来る人が、出来る時に、出来る事をする』が女性連のモットーです。活動へのご理解・ご参加をお願いいたします。

簡単!! バケツで生ごみ堆肥作り

生ごみを堆肥化することにより、燃やせるごみの減量に取り組む。

【準備する物】

- バケツ
- バケツが入る洗濯ネット
- 土
- 米ぬか
- 生ごみ



【家から持って来た生ごみで堆肥作り】

令和7年7月27日(日)にバケツで生ごみ堆肥作りを実施する。生ごみ・土・米ぬかが入ったバケツを洗濯ネットに入れ、家に持ち帰り2ヵ月ほど熟成させる。



【出来た土を使って家庭菜園を実施】

令和7年12月6日(土) 2ヵ月余り熟成させて出来た土にサラダ菜を植える。

【令和8年1月】

立派なサラダ菜ができ、重宝している。



【古着でワクチン】事業の取り組み

みなさまがいらなくなった古着を日本リユースシステム株式会社へ送る事により、「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」を通して、ミャンマーやラオス・ブータン・バヌアツの子どもたちに、1口につき5人分のポリオワクチンが届けられます。

昨年度は女性連運営委員のみで実施、7キット(袋)を送り、今年度は町民のみなさまのご協力により20キット(袋)を送ることができました。燃やせるゴミの減量と世界の子どもたちの幸せに貢献できたと思います。ご協力くださったみなさま有り難うございました。



■東部地区

■中部地区


■西部地区



はこぶっく KUKURU 令和8年度 運行予定日程

ステーション名	時間	4月	5月	6月	7月
小学校	糸木名小学校	13(月)	11(月)	8(月)	6(月)
	鹿浦小学校	14(火)	12(火)	2(火)	6/30(火)
	面縄小学校	20(月)	15(金)	1(月)	10(金)
	喜念小学校	9(木)	7(木)	4(木)	2(木)
	伊仙小学校	10(金)	8(金)	5(金)	3(金)
	阿権小学校	16(木)	14(木)	11(木)	9(木)
	犬田布小学校	21(火)	19(火)	9(火)	7(火)
馬根小学校	15(水)	13(水)	10(水)	8(水)	
中学校	犬田布中学校	22(水)	20(水)	16(火)	14(火)
	面縄中学校	23(木)	21(木)	17(水)	15(水)
	伊仙中学校	24(金)	22(金)	18(木)	16(木)

昼休み (午後1時前後から40分程度)
 ※各学校によって時間が異なります



ステーション名	時間	4月	5月	6月	7月
Aコース	おもなわこども園	28(火)	26(火)	23(火)	21(火)
	上面縄生活館				
	上検福宮農センター				
	ほーらい館前				
Bコース	いせん保育園	30(木)	27(水)	24(水)	22(水)
	福宮商店前				
	鹿浦郵便局前				
	木之香いこいの広場				
	グループホームあすなろ				
	幸徳保育園				
Cコース	わかば認定こども園	5/1(金)	28(木)	25(木)	23(木)
	河地福祉館				
	小島青少年会館				
	犬田布岬				
	グループホームみさき				

*町内小中学校のご協力により、学校の移動図書館時に合わせて集落の方もご利用いただけます。詳しい時間帯は学校または中央公民館 (TEL.0997-86-3146) にお問い合わせください。

4年ぶり特定健診受診率 **60%達成!** **伊仙町の健診はこんなにお得!**
 次は、あなたの番です!
 令和7年度、皆さまのご協力により、国・県が示す**特定健診の受診率目標を無事達成**することができました。健康長寿のまちとして、健康への意識が高まっている今、この流れをさらに広げていきたいと考えます。
特に、「自分はまだ大丈夫」だと思っている若年層やお忙しい現役世代の皆さんにおいて特定健診は、生活習慣病を未然に防ぐ最短ルートです。目標達成の勢いそのままに、今年も自分と大切な人のために、特定健診を積極的に受診してください!

厚生連健診 日程 **5月8日(金)~13日(水)/7月17日(金)~20日(月)**
 受付時間 **7:00~10:00** 場所 **ほーらい館**

健診項目	対象者(伊仙町民に限る)	個人負担料	検診単価
特定健診 ・身長測定 ・血液検査 ・心電図等	後期高齢者医療制度	75歳以上	無料
	国民健康保険(国保)	20~74歳	500円
		30~39歳	6,160円 (被扶養者→各保険者発行の受診券持参で無料)
	生活保護	30歳以上	町発行の受診券持参で無料
胃がん検診(バリウム検査)	30歳以上	1,000円	5,280円
大腸がん検診(検便検査)		500円	1,650円
腹部超音波(エコー検査)		1,000円	3,740円
胃がんリスク(ピロリ菌)検査	20歳以上	初回 1,000円 2回目~ 3,300円	3,300円
B型肝炎		初回 無料 2回目~ 400円	400円
C型肝炎		初回 無料 2回目~ 1,800円	1,800円
前立腺がん検診	50歳以上	新 500円	1,900円
心不全検査	※当日の問診にて対象と判断された方	3,000円	3,000円
骨粗鬆症検診	20歳以上 40.45.50.55.60.65.70歳女性のみ	900円 無料	900円
頸動脈エコー検査	20歳以上	4,200円	4,200円
歯周病検診		無料	2,000円

女性がん検診 日程 **7月12日(日)~14日(火)**

健診項目	対象者(伊仙町民に限る)	個人負担料	検診単価
子宮がん検診	20歳以上	600円	4,200円
乳がん検診	2方向撮影	2,500円	5,990円
	1方向撮影	1,500円	3,690円

肺がん検診 日程 **9月23日(水)・24日(木)**

健診項目	対象者(伊仙町民に限る)	個人負担料	検診単価
肺がん検診(胸部レントゲン)	40歳以上	500円	1,969円

結核検診 日程 **9月25日(金)~29日(火)**

健診項目	対象者(伊仙町民に限る)	個人負担料	検診単価
結核検診(胸部レントゲン)	65歳以上	無料	1,342円

お問い合わせ:健康増進課保健センター TEL.0997-86-2124

伊仙町商工会の窓

徳之島で初の有機JAS認定農家

徳之島伊仙の自然の中で育った果物や、お茶等を多くの皆様にぜひご賞味いただきたいと存じます。



生姜ドリンク



福留果樹園

住所 伊仙町伊仙480

TEL 0997-86-3074

定休日 毎週日曜日

営業時間 8:00~17:00

お買い物は、ぜひ町内をお願いします。

わが町の アイドル!

長寿・子宝
日本一の町!

富 偉真くん (0歳4ヵ月)




寝返り
できたよ♡

わが町のアイドル募集!

町のみなさんに素敵な笑顔を届けてみませんか?
毎月10日までに、右記二次元コードを読み取り、必要事項を入力し、掲載希望写真を添付いただきご送付ください。

お問い合わせ 伊仙町役場 未来創生課 TEL 86-3112



町長の動き

伊仙町長の1ヵ月の主な動静を紹介いたします。

月日	行事	場所
27 (金)	指宿様、岩本様表敬訪問	伊仙町
	面縄港整備推進協議会 勉強会	
	伊仙町空き家協議会	
3/1 (日)	樟南第二高等学校 卒業式	天城町
2 (月)	徳之島高等学校 卒業式	徳之島町
	阿権団地入居者審査会	伊仙町
2 (月)	奄美群島広域事務組合 池田局長 来庁	
3 (火)	全体朝礼	伊仙町
	株式会社九州経済研究所、BIPROGY株式会社 訪問	
4 (水)	国民健康保険運営協議会	伊仙町
	令和7年度 第66回伊仙町町民体育祭、第47回 伊仙町駅伝競走大会の反省会	
5 (木)	劇団四季「カモメに飛ぶことを教えた猫」公演	徳之島町
	5歳児歯科優良賞表彰式	伊仙町
6 (金)	劇団四季 こころの劇場 交歓会	徳之島町
	林 正憲氏 寄付金贈呈式	伊仙町
8 (日)	令和8年 名古屋徳之島会総会	名古屋
10 (火)	3/10~3/19 令和8年第1回定例会	伊仙町
11 (水)	面縄中学校 第78回卒業式	
13 (金)	合同会社 食王 田中氏 表敬訪問	

困っているときは一人で抱え込まず、 誰かに相談しましょう。

こころの電話相談窓口

相談無料

秘密厳守

匿名OK

相談窓口	電話番号	受付時間
伊仙町こころの電話相談	0997-86-4949	平日8:30~12:00、13:00~17:15
徳之島保健所 健康増進係	0997-82-0149	平日8:30~12:00、13:00~17:15
徳之島くらし・しごとサポートセンター	0997-82-1122	平日8:00~17:15/FAX:0997-82-1123
鹿児島県自殺予防情報センター	099-228-9558	月・木曜日/9:00~12:00、13:00~16:00
鹿児島いのちの電話	099-250-7000	24時間365日
よりそいホットライン	0120-279-338	24時間365日



人口の動き

(2026年2月末日現在)
※総人口は、外国人含む。

総人口	6,017人
男	3,025人
女	2,992人
世帯数	3,455世帯
出生	1人
死亡	13人
転入	28人
転出	10人

香典返し

金一封いただきました。※社会福祉協議会受付

集落名	寄附者名	(故人名)	年齢
○西伊仙東	平山成男さん	(亡)平山丈一さん	71歳
○糸木名	孝ツタエさん	(亡)孝正夫さん	82歳
○東伊仙東	園田エイさん	(亡)園田満雄さん	81歳
○検福	竹川朱美さん	(亡)竹川タニさん	98歳

ご結婚おめでとう

(敬称略)

氏名	集落名
川畑 新伍	天城
堀 悦美	伊仙



お誕生おめでとう

(敬称略)

出生児	保護者	集落名
平山 恵隆	平山浩隆	西伊仙東



戸籍の窓

今月の表紙

こんにちは。協力隊の松原です。
島にはモンシロチョウしかないのかなと思うほど3月はモンシロチョウがたくさん飛んでいましたね。
そんな中、木之香集落の桜並木通りを歩いていると大きな黒い蝶が桜の花の蜜を吸っていました。調べてみると「ジャコウアゲハ」という名前の蝶でした。成虫のオスの体から麝香(じゃこう)の匂いがするため名付けられたようです。緋寒桜以外の桜が咲いている木之香集落、来年の春ぜひ訪れてみてください。
【表紙の撮影：2026年3月4日(水)】





■学童保育



■介護



■農業



■保育



島で働く、島で暮らすを応援します

島のみなさんへお願い

■子や孫が島に帰ってきたい時

「仕事はある?」「家はある?」の不安を、私たちがまとめてサポートします。ぜひ、この組合を紹介してください。

■空き家をお持ちの方

空き家バンクに登録してみませんか?「管理が大変」「今後どうしたらいいかわからない」「荷物があって貸せそうにない」など何でもお気軽にご相談ください。空き家を活かすことで、集落に人が戻り、家が残り続け、島が元気になります。相談・登録は無料です。

とくのしま伊仙まちづくり協同組合とは?

伊仙町で「島で暮らしたい人」と「働き手がほしい事業者」をつなぐために生まれた組合です。町内の「仕事・住まい・地域とのつながり」を、まるごとサポートしています。

年間を通して複数の仕事を体験できる「マルチワーク」という新しい働き方で、保育・介護・農業など、町内の人手不足の現場へ働き手を派遣しています。島でいろんな仕事を試してみたい人、再就職したい人にも安心です。

お問い合わせ

とくのしま伊仙まちづくり協同組合
鹿児島県大島郡伊仙町古里185-2
☎ 0997-86-3377

ホームページ
二次元コード

「伊仙まちづくり」で検索

